

「みんなが元気に輝く
たくましいまち岡谷」の実現に向けて

～平成29年度予算概要～
(わかりやすい予算説明書)



刊本作品 「迅四郎の窓」 武井武雄

長野県 岡谷市

～ 表紙作品について ～



武井武雄の刊本作品は、「本の宝石」と呼ばれ、全部で139点あり、一回ごと異なる技法と素材を用い、絵も文もすべて武井武雄のオリジナルとなっています。

刊本作品No.80「迅四郎の窓」(1969年)は、APRステンドグラスの作品であり、「一介の武士であった迅四郎は貪欲な性格で、金と女と地位の全てを手に入れたが、これ以上望みが見当たらず、それらの重みにあえぐばかりだった。ふと窓の外を見ると、今も貧士時代も見える風景は変わらないことを知って、このことこそが、見直すべきことだと心新たにするのであった。」というストーリーです。

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて

～魅力と活力を高める 創生推進予算～

市民のみなさまにおかれましては、岡谷市発展のため、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面で、まちづくりにご参加、ご協力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

岡谷市にとりまして平成29年度は、第4次岡谷市総合計画・後期基本計画の4年目として、より効果的な施策を効率的に実行するとともに、これまで実施してきました施策をさらに深化（進化）させていくことが求められております。また、岡谷の創生につきましても、岡谷市が持つ特色ある地域資源を最大限に活かしながら、「岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる事業の推進により、人口減少と地域経済縮小を克服し、まち・ひと・しごとの好循環の確立と、持続的なまちの発展を実現するため、引き続き各種事業を展開し岡谷の創生を加速していかなくてはなりません。

こうしたことから、平成29年度は「さらなる深化（進化）を遂げる年」と位置づけ、第4次岡谷市総合計画に掲げる将来都市像「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて、

① 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち ② ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

③ 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち

④ 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち ⑤ 快適に生活できる、都市機能の充実したまち

の5つの基本目標を基調に、必要な施策・事業に財源を集中した、「魅力と活力を高める 創生推進予算」として予算編成をいたしました。

また、重点施策としましては、後期基本計画の重点プロジェクトであります「たくましい産業の創造」、「輝く子どもの育成」、「安全・安心の伸展」の3つを掲げ、市民一人ひとりが安全で安心して、生きがいを持った生活を送り、明日に夢と希望が持てる施策の推進に向け、各種事業を展開することといたしました。

これまで市民生活の安全・安心を支え、健康で生きがいを持って暮らしていくための基盤整備である新病院建設を始めとした※6つの重要施策に全力を傾注して取り組み、その全てを成し遂げてまいりました。今後は、その成果が実感できるよう、整備した施設と既存施設が連携を図りその効果を十分発揮させるとともに、安定的な運営を推進することにより、質の高い市民サービスの提供と市民福祉の向上を図ってまいります。

※ P23「6つの重要施策」参照

経済情勢は、雇用や所得環境の改善を背景に、景気の回復基調が続いているとされておりますが、地方にはその効果が実感できない状況となっております。このような状況ではありますが、重要施策の着実な推進と、地方創生という地方が成し遂げるべき課題に的確に対応しながら、市民のみなさまが住むことに誇りと自信、そして愛着を持ち続けることができるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

市民のみなさまにはまちづくりへ積極的にご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



岡谷市長 今井 竜五



～ 目 次 ～

予算の基礎知識・・・・・・・・・・	1
一般会計予算の状況・・・・・・・・	3
平成29年度予算の 5つの基本目標と主な事業・・・・・	8
6つの重要施策・・・・・・・・・・	23
岡谷市のあれこれ (岡谷市の基礎知識)・・・・・・・・	24
参考資料・・・・・・・・・・	25
組織・窓口のご案内・・・・・・・・	28



予算の基礎知識 Q&A

Q. そもそも「予算」ってなあに？

A. 予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための支出（使うお金）がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

なお、市の予算においては、収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。

Q. どうやって岡谷市の予算を決めるの？

A. 市長が予算案を作り、市議会の審議と議決によって成立します。

岡谷市役所のそれぞれの担当部署は、市民のみなさまの意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後、担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ねたうえで、市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などの様々な面から審議したうえで議決（議会の意思決定）をします。

Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。

このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出し、審議したうえで議決を受けます。この予算のことを「補正予算」といいます。

Q. 予算はなんのために必要なの？

A. 行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために、予算を作成することが必要になります。

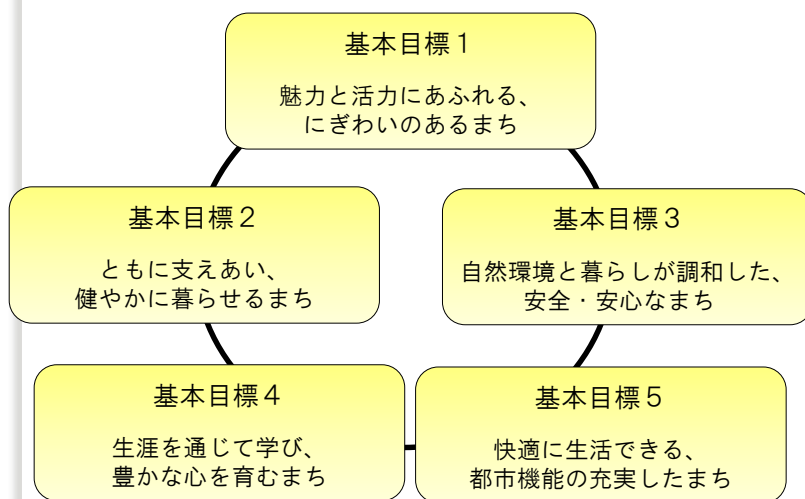
また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

Q. 何を目標として予算を作るの？

A. 総合計画で定めた基本目標を達成するため、予算を作成します。

平成29年度は、第4次岡谷市総合計画・後期基本計画の4年目となります。この総合計画に掲げた5つの基本目標を達成するため、3つの重点プロジェクトを掲げ予算を作成しました。

第4次岡谷市総合計画におけるおかやの将来都市像 「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」



★3つの重点プロジェクト★

- ・たくましい産業の創造
- ・輝く子どもの育成
- ・安全・安心の伸展

Q. 平成29年度の岡谷市の予算規模は？

A. 一般会計 : 197億1,000万円 (前年度比 14億3,800万円減)
特別会計等 : 69億3,650万円 (前年度比 3億2,660万円減)
企業会計 : 120億8,311万円 (前年度比 5億4,387万円減)

【一般会計 : 197億1,000万円】

教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。主な収入は、市税、地方交付税、国・県支出金などです。

【特別会計等 : 69億3,650万円】

特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と切り離して、その収入・支出を経理する会計です。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ・国民健康保険事業特別会計 : 57億1,550万円 | ・地域開発事業特別会計 : 4億 360万円 |
| ・分収造林事業特別会計 : 1,380万円 | ・霊園事業特別会計 : 1,770万円 |
| ・温泉事業特別会計 : 2,890万円 | ・後期高齢者医療事業特別会計 : 7億5,160万円 |
| ・湊財産区一般会計 : 540万円 | |

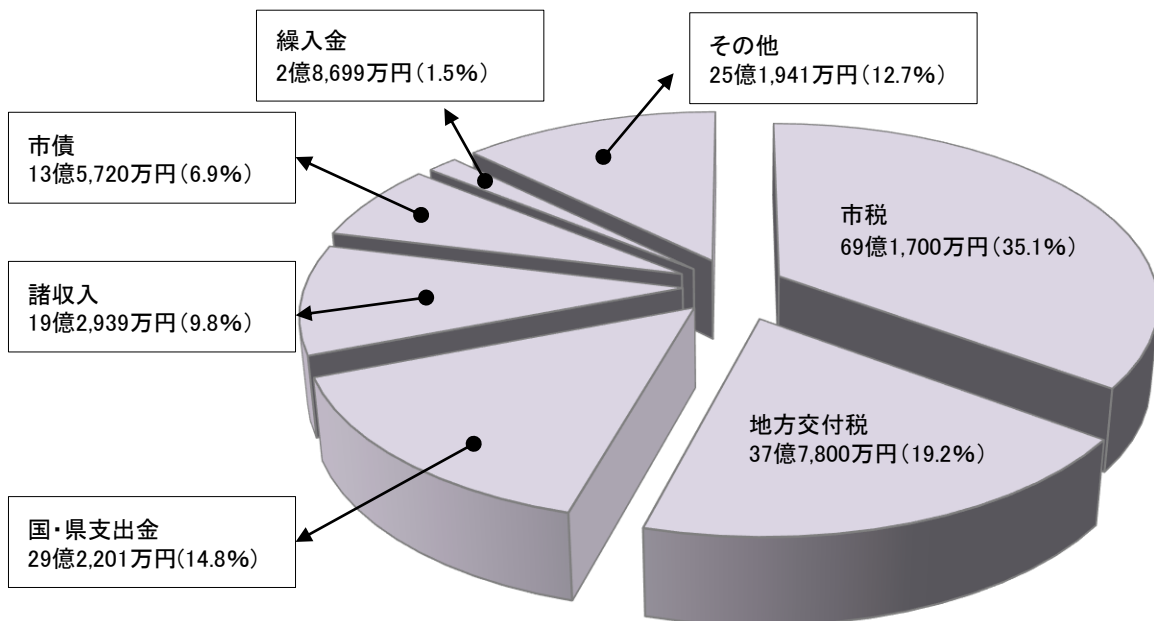
【企業会計 : 120億8,311万円】

岡谷市には、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ・水道事業会計 : 14億2,187万円 | ・下水道事業会計 : 30億412万2千円 |
| ・病院事業会計 : 76億5,711万8千円 | |

一般会計予算の状況

歳入予算 197億1,000万円



市 税		市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
地 方 交 付 税		全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金
市 債		公共施設の整備に伴い金融機関から借りるお金
国・県支出金		国・県から特定の事業のために交付される補助金など
諸 収 入		他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など
繰 入 金		市が積み立てた基金（貯金）を取り崩してまちづくりに使うお金
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	地方消費税交付金	消費税のうち人口などの状況により国から交付されるお金
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

～市税収入の状況～



歳入の30%以上を占める市税については、前年度比2億1,600万円の増となっておりますが、70億円台を計上した平成21年度予算との比較では、7億900万円の減となっています。

景気は緩やかに回復が続いていると言われていますが、まだまだみなさまの生活で実感できるところまでは至っていないようです。

歳入予算を、一般家庭の家計簿に例えると…

岡谷市の平成29年度の一般会計予算は、197億1,000万円ですが、数字が大きすぎてなかなか実感できません。そこで、一般家庭の1か月の家計簿に例えてみました！

0

平成29年度一般会計予算
197億1,000万円

市税	69億1,700万円
諸収入	19億2,939万円
その他	25億1,941万円
地方交付税	37億7,800万円
国・県支出金	29億2,201万円
繰入金	2億8,699万円
市債	13億5,720万円

1か月の収入が20万円の
一般家庭の家計簿

給料	70,188円
諸手当等	45,142円
親からの仕送り等	67,986円
貯金の取崩し	2,912円
金融機関からの借入	13,772円



5年前（平成24年度当初予算）の家計簿は？



特徴…

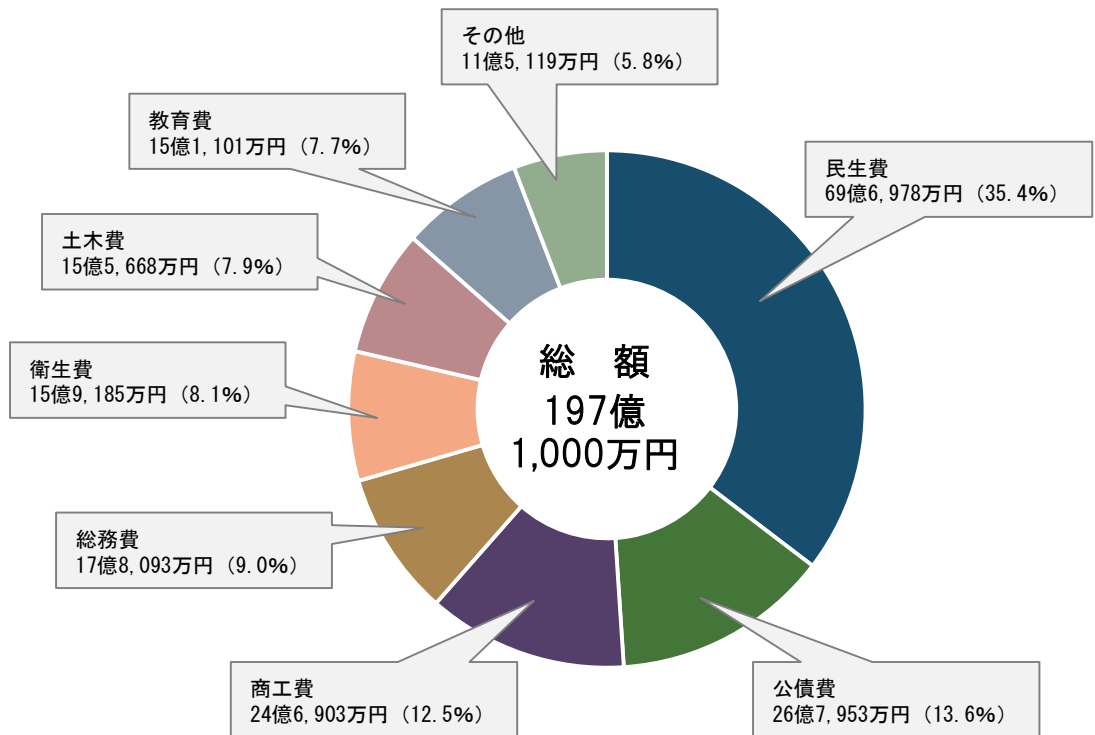
給料（市税）は増えているものの、親からの仕送り等（国・県支出金、地方交付税）や金融機関からの借入（市債）に頼るところが大きくあります。

今後は、給料の更なる増（各種事業の展開による経済の活性化）や使うお金（支出）の減（行財政改革）など、使うお金に占める給料の比率を増やしていくための工夫が必要です。

また、貯金の取崩しを行わず、将来に向けた積立も考えていかななくてはなりません。

給料	66,624円
諸手当等	46,709円
親からの仕送り等	65,600円
貯金の取崩し	5,343円
金融機関からの借入	15,724円

歳出予算 197億1,000万円



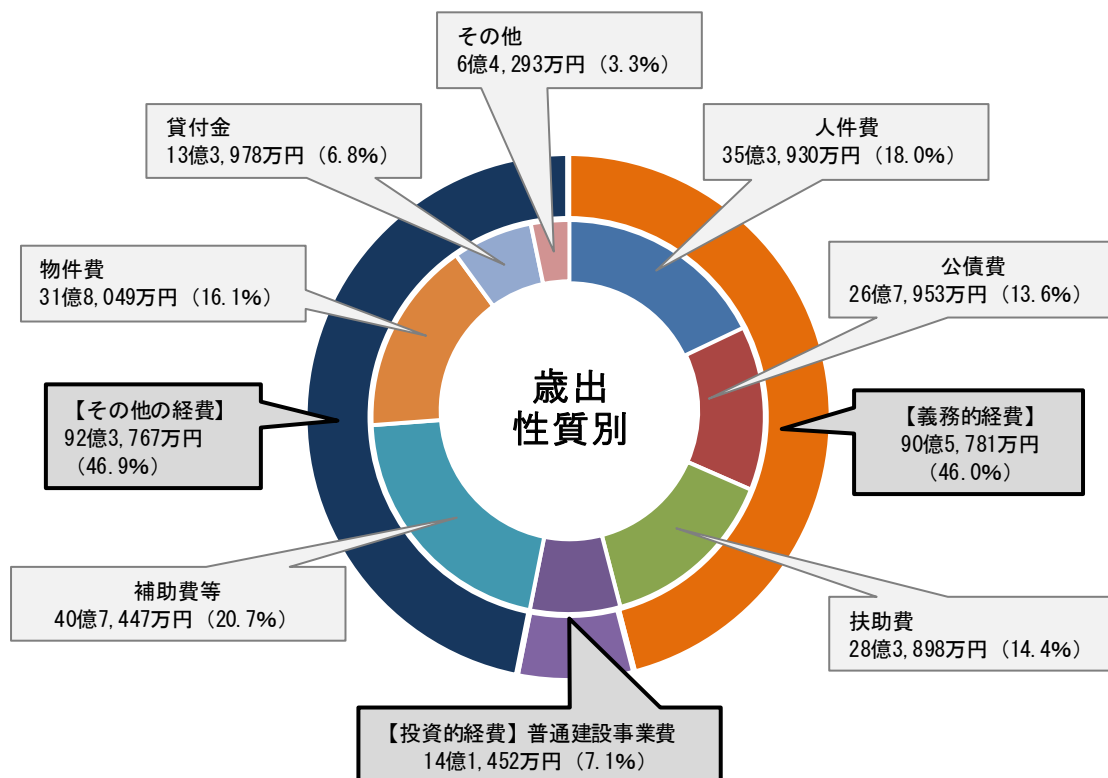
限られた財源（収入）の中で事業の選択と集中を進め、「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向け、最も効果的な事業に予算を配分しました。

民生費（輝く子どもの育成）、商工費（たくましい産業の創造）が大きなウェイトを占めています。

総 務 費		市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などに使うお金
民 生 費		障がい者や高齢者、子育てなどに使うお金
衛 生 費		保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などに使うお金
商 工 費		工業や商業、観光の振興に使うお金
土 木 費		道路や橋、公園、市営住宅などに使うお金
教 育 費		小中学校、図書館、体育館などの管理運営に使うお金
公 債 費		市債（借金）の返済に使うお金
そ の 他	議 会 費	市議会の運営に使うお金
	労 働 費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
	農林水産業費	農業、林業などの振興・管理・整備に使うお金
	消 防 費	消防や救急、消防団の活動などに使うお金
	予 備 費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使うお金

歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



人件費と公債費、扶助費を合計したものが「義務的経費」と呼ばれています。これは支出が義務的な要素を持っているからです。

普通建設事業費は、「投資的経費」と呼ばれ、支出の効果が資本形成につながり、資産として将来に残るものです。

それ以外は「その他の経費」と呼ばれ、以上の3つに分類されています。

人件費		市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料
公債費		市債の返済に使う経費
扶助費		高齢者や障がい者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費
普通建設事業費		道路や学校などの建設事業に使う経費
貸付金		預託金など直接現金の貸付けを行うための経費
補助費等		各種団体などへの補助金や負担金
物件費		事務に必要な経費や光熱水費、委託料など
その他の	維持補修費	道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金	基金（貯金）に積立てを行うための経費
	繰出金	他の会計へ支出するための経費
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

歳出予算を、**市民ひとりあたり**で計算すると…

岡谷市の平成29年度の一般会計予算は、197億1,000万円ですが、市民ひとりあたりに対する行政サービスの経費を計算してみました。

平成29年度一般会計予算
197億1,000万円

**市民ひとりあたり
389,400円**

平成29年4月1日現在の人口
50,614人

※外国人人口を含む

平成29年度の一般会計予算 197億1,000万円を人口（50,614人）で割ると、市民ひとりあたり 387,800円の行政サービスを受けている計算になります。

一方、これに対して平成29年度の市税69億1,700万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約136,700円の負担をいただいていることになります。

**389,400円
の内訳**

市議会の運営経費



3,800円

市役所などの運営



41,200円
(6,000円)

福祉・子育てに



139,400円
(1,700円)

環境衛生の向上に



34,100円
(2,700円)

雇用の確保・拡大



2,100円

農業などの振興に



4,600円
(200円)

産業振興の充実に



50,600円
(1,800円)

道路などまちづくり



46,400円
(15,500円)

消防・救急体制に



11,700円
(300円)

教育の充実に



34,700円
(4,800円)

借金の返済に



19,800円

※各目的に分類されない、
その他の財源補てん的な
市債の返済

緊急時の備えとして



1,000円

※（ ）内市債（借金）の返済額

魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

岡谷市の基幹産業である製造業を軸とした「産業振興の推進」に向けて、企業誘致に向けた取り組みをはじめ、既存企業の活性化や雇用の維持・拡大を進めます。

また、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を展開し、就労の確保と人口の減少に歯止めをかけ、強い財政基盤の構築と活力のあるまちづくりを推進します。



諏訪圏6市町村による SUWAブランド創造事業



担当課		工業振興課
財源	事業費	3,700万円
	補助金	559万円
	借入	
	使用料等	2,582万円
	市	559万円

岡谷市が代表となり、諏訪地域が持つ産業集積力を活かし、成長産業等の高付加価値な分野への進出と「SUWAブランド」創造のため、信州大学、JAXA、諏訪圏ものづくり推進機構などと諏訪6市町村が共同して、小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化や医療分野への新規参入に向けた人材育成に取り組めます。

← 事業名
(新規・拡充事業を中心に紹介します。)

← 担当課

← 事業に係る経費

事業に係る財源

補助金 … 国や県などからの補助金
借入 … 市債（借金）
使用料等 … 使用者からの利用料等
市 … 市が負担する額

← 事業の概要

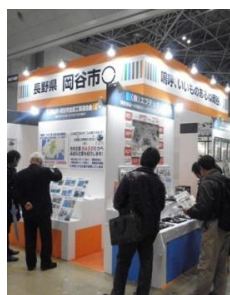
次世代産業参入環境整備 支援事業



担当課		工業振興課
財源	事業費	100万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	100万円

市内企業の次世代成長産業への参入を促進するため、ISO13485（医療分野）とJISQ9100（航空・宇宙分野）の品質を保证するための認証取得に必要な経費の一部を補助します。

【拡充】展示会出展事業



担当課		工業振興課
財源	事業費	998万9千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	380万円
	市	618万9千円

大都市圏で開催される展示会のブースを市が確保し、個人企業や中小企業の製品を共同展示することにより、市内企業の新規受注の拡大を図ります。その他、諏訪圏工業メッセなどの展示会へ、市内企業が出展できるよう支援を行います。

首都圏産業振興活動事業



担当課		工業振興課
財源	事業費	360万1千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	360万1千円

首都圏からの企業誘致と新規受注開拓を促進するため、今までの取組みにより蓄積した情報や人脈を活かし、定期的な企業訪問や各種情報交換を行うとともに、中小企業庁への職員派遣を継続し国及び関係機関との連携を深め産業振興を図ります。

商工業振興条例補助金



担当課		工業振興課
財源	事業費	8,908万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	8,908万円

市内企業の流出防止と、市外企業の誘致を促進するため、工場移転や特定地域への工場新設などに対し、土地の購入に必要な経費の一部を助成し、企業の事業拡大や立地促進による商工業の振興、発展を図ります。

【拡充】中小企業融資制度



担当課		工業振興課
財源	事業費	13億4,192万9千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	2,200万円
	市	13億1,992万9千円

市内中小企業の設備投資に対する支援や経営安定化に向けて、保証料の一部を助成するほか、返済負担の軽減を図るため、保証料の助成等を行い、市内中小企業の経営の安定化を図ります。

新技術・新製品等ものづくり
チャレンジ企業応援事業

担当課		工業振興課
財源	事業費	1,430万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1,430万円

市内企業が単独または産学共同で新技術・新製品の開発を行う場合に、開発などに係る経費の助成を行い、企業の競争力の強化と新たな事業の創出を図ります。

企業誘致や新分野への参入をはじめ、創業・起業支援のための事業を展開するほか、既存企業の活性化を図るため、さまざまな事業を展開していきます。



【新規】商業環境調査事業



担当課

商業観光課

財源	事業費	70万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	70万円

レイクウォーク岡谷の開店に伴い、商店・商業者への影響も変化しているため、岡谷商工会議所・岡谷商業連合会・岡谷TMO・岡谷市と共同で、商業環境の現状や課題を整理し、商業振興の推進を図ります。

商業等振興補助金



担当課

商業観光課

財源	事業費	538万2千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	538万2千円

既存店舗や空き店舗の改修及び賃借料の助成を行い、まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を図ります。

【新規】

日本絹文化フォーラム負担金



(博物館常設展示)

担当課

ブランド推進室

財源	事業費	10万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	10万円

シルク文化を通して岡谷の魅力を発信するため、NPO法人シルク文化協会などと協力し、絹を使う立場の人々が全国から集い、情報交換などを行うフォーラムを開催します。

信州シルクロード

連携協議会負担金



担当課

商業観光課

財源	事業費	1万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1万円

長野県・16市町村・17民間団体で組織する信州シルクロード連携協議会の運営に必要な経費を負担し、県内のシルク文化を持つ地域が連携し、「蚕糸王国長野県」を広域的に発信します。



商業や観光の振興は、まちの活気や賑わいを創り出す重要なポイントです。より多くの方が岡谷を訪れ、より多くの方に市内の店舗を利用してもらえよう、事業を展開していきます。

【拡充】鳥獣被害軽減対策事業



担当課 農林水産課

財源	事業費	1,078万円
	補助金	827万円
	借入	
	使用料等	
	市	251万円

農業被害や生活被害の軽減を図るため、緩衝帯や電気柵を設置するほか、鳥獣の頭数軽減のために檻、わな、銃器による駆除を継続して実施します。また、ニホンジカ等の駆除にあたる実施隊員に対する支援を行い、農業被害や生活被害の軽減などを図ります。

【拡充】サポートファーム事業



担当課 農林水産課

財源	事業費	35万5千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	7万4千円
	市	28万1千円

定年退職者や余暇を活用したい人を対象に、農業の基礎から応用までにわたる研修を開催し、担い手の育成、拡大につなげるとともに、遊休農地の解消、地産地消の推進を図るほか、「体験農園コース」を設け、農業を通じた移住の推進を図ります。

【拡充】移住・交流産業振興事業



担当課 工業振興課

財源	事業費	35万5千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	35万5千円

首都圏や関西圏在住者に対し、「田舎暮らしセミナー」や「ふるさと回帰フェア」等を通じて、工業振興施策の豊富さや創業環境の充実などのPRを行い、本市特有の産業振興による移住・交流事業(Uターンを含む)を推進します。

岡谷リサーチお試し宿泊事業



担当課 企画課

財源	事業費	8万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	8万円

首都圏での移住・交流イベントへの参加などを通じて、本市に関心を持った方が、市内にお試し宿泊をする場合に宿泊経費の一部を助成し、都市部から本市への移住のきっかけを創出します。

農地や山林は、食糧や木材の生産だけでなく、自然や水源の保全など大変多くの機能を持っているため、さまざまな事業を展開していきます。

また、移住・定住へと繋がるような支援にも、積極的に取り組んでいきます。





少子高齢化が進むなかで、社会保障などの福祉施策の充実が重要な課題となってきています。市民のみなさま一人ひとりが、将来にわたって健康で快適に、豊かな生活を送ることができるよう、保健医療の充実、子育て支援、福祉の充実を掲げ、さまざまな施策を推進するほか、第2次岡谷市健康増進計画に基づく事業を積極的に実施します。

【新規】

三十歳の歯科健康診査事業



担当課

健康推進課

財源	事業費	23万1千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	23万1千円

20歳から70歳まで10年ごとの節目で実施している歯科健康診査について、空白年齢となっている30歳の節目においても歯科健診を実施することで、歯や口腔の状態を把握し健康に対する意識の高揚を図ります。

出会いの場創出事業



担当課

社会福祉課

財源	事業費	50万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	50万円

市が共催・後援する婚活イベントやセミナーのPRにかかる経費の一部を負担し、出会いの場を創出することにより、結婚から定住、人口増加の促進を図ります。

【新規】

総合福祉センター改修事業



担当課

社会福祉課

財源	事業費	9,555万8千円
	補助金	
	借入	8,600万円
	使用料等	
	市	955万8千円

将来にわたり安全で快適に施設の利用ができるよう、平成29年度は全館壁面の改修、防水対策、屋根塗装等を実施し、施設の長寿命化を図ります。

大学等進学資金利子補給事業



担当課

企画課

財源	事業費	37万8千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	37万8千円

大学等に進学する際の初年度納付金を対象に、諏訪信用金庫が新設する教育ローンを借り入れた保護者に対して、利子の一部を補給し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

また、卒業後に帰岡して引き続き居住した場合には、利子補給を上乗せすることによりUターンの促進を図ります。

子ども医療費給付事業



担当課

医療保険課

財源	事業費	1億2,993万9千円
	補助金	2,598万7千円
	借入	
	使用料等	
	市	1億395万2千円

中学校3年生までの子どもがいる家庭の経済的負担の軽減による子育て支援の推進、充実を図ります。

【新規】B型肝炎ワクチン
予防接種給付事業

担当課

健康推進課

財源	事業費	5万8千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	5万8千円

平成28年10月から定期接種となったB型肝炎ワクチン予防接種について、1歳までに3回の接種を完了しないと、その後は任意接種となるため、窮屈なスケジュールとなる対象者に対し、1歳を超えての接種1回分を公費負担とし、スケジュールへの配慮と経済的負担の軽減を図ります。

子育て世代包括支援事業



担当課

健康推進課

財源	事業費	6,303万2千円
	補助金	591万9千円
	借入	
	使用料等	74万円
	市	5,637万3千円

既存の母子保健相談支援や産前・産後サポートに加え、保健センターに相談場所を設けるなど妊産婦の個別相談をするとともに、助産院等での母体のケアや授乳指導、育児相談等にかかる経費の一部を助成し、妊娠から出産、子育て期まで切れ目のない支援を行います。

【拡充】子育て支援
保育料減額事業

担当課

子ども課

財源	歳入の減	3,430万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	3,430万円

国の保育料等の無償化に向けた取組みの中で、平成29年度から新たに、低所得の第2子以降の無償化及びひとり親世帯の第1子保育料を減額する方針となったことから、市が独自に行っている第3子以降保育料減額事業と併せて、国の方針により保育料等の減額を行い、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

【新規】みんなで食べよう！ にこにこ家族事業



担当課		子ども課
財源	事業費	1万2千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	7千円
	市	5千円

父親同士、母親同士で簡単なおやつを作りながら情報交換ができる講座を開催することにより、母親だけでなく、父親も自然に育児参加できるようなきっかけづくりを行います。

【拡充】病児・病後児保育事業



担当課		子ども課
財源	事業費	873万3千円
	補助金	582万2千円
	借入	
	使用料等	6万円
	市	285万1千円

病気又は病気回復期にある児童を一時的に預かる病児・病後児保育事業について、対象年齢を現在の小学校3年生から、市民に限り小学校6年生まで引上げ、安心して子育てができる環境の充実を図ります。

保育園整備事業



担当課		子ども課
財源	事業費	1億3,429万1千円
	補助金	7,898万5千円
	借入	3,150万円
	使用料等	
	市	2,380万6千円

保育環境の整備、保育サービスの充実を図るため、平成30年度の開所に向けて整備を進めている新東堀保育園について、国制度に基づく整備費補助金を交付するとともに、円滑な引継ぎができるよう共同で保育を実施します。また、西堀保育園については、具体的な配置検討などのため保育園敷地等の測量を行います。

【拡充】発達支援事業



担当課		子ども課
財源	事業費	652万7千円
	補助金	265万5千円
	借入	
	使用料等	
	市	387万2千円

発達面での経過観察や個別の関わりを必要とする乳幼児に対し、あそびや課題を通して健やかな発達を促すためのフォロー教室(あそびの教室)を引き続き開催するとともに、巡回支援の拡大や保育士や教員の障がい児への対応、適正なクラス運営の向上を目的とした専門家による指導を実施し、「発達支援施設」での事業展開を想定しながら、まゆみ園を中心に発達障害の早期発見、早期支援の拡大を図ります。



「輝く子どもの育成」は、平成29年度の重点施策のひとつです。安心して子どもを産み、育てられる環境づくりを図っていきます。また、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと、将来を担う子どもたちの、たくましく、健やかな成長を願い、施策の充実・拡大を図っていきます。

【新規】一般介護予防事業



担当課		介護福祉課	
財源	事業費	5,117万3千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等	5,117万3千円	
	市		

平成27年の介護保険法の改正を受け、これまでの介護サービスを再構築した「総合事業」を実施し、高齢者が住みなれた地域で暮らし続けることができるよう、介護予防と日常生活の自立を支援します。

生活支援・介護予防の
体制整備事業

担当課		介護福祉課	
財源	事業費	800万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等	800万円	
	市		

生活支援コーディネーターの配置とサービス事業者として想定される団体等による協議体を設置することにより、ボランティアなど生活支援・介護予防の担い手となる地域資源の開発や地域ニーズと取組のマッチングなど、新しい介護予防・日常生活支援総合事業の体制づくりを進めます。

認知症施策推進事業



担当課		介護福祉課	
財源	事業費	1,706万8千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等	1,706万8千円	
	市		

医療・介護の専門家による認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の人への早期対応を行います。また、認知症地域支援推進員を配置し、両者が連携しながら認知症の人が住み慣れた地域で自立して生活できるよう、地域の実態に応じた認知症施策を推進します。

【新規】高等学校卒業程度
認定試験合格支援事業

高認

高等学校卒業程度認定試験

& Home Based Education

担当課		社会福祉課	
財源	事業費	45万円	
	補助金	33万7千円	
	借入		
	使用料等		
	市	11万3千円	

ひとり親家庭の自立や生活の安定を図るため、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座を受講した場合、その一部に対して給付を行い、よりよい条件の就職や転職に向けた可能性が広がるよう支援を行います。

福祉施策を中心とした社会保障の充実は、安全で安心な日常生活を送るうえで欠かせません。第3次地域福祉計画、第7次高齢者福祉計画、第4次障がい者福祉計画などの推進に向け、各種事業を積極的に実施し、人にやさしいまちづくりを進めてまいります。





大量生産・大量消費を繰り返す社会システムにより、地球温暖化や資源の枯渇、森林の破壊など、地球規模での環境問題が数多く引き起こされ、自然と暮らしを守る取組みが急務となっています。

岡谷市においても、平成18年7月に経験した豪雨災害の教訓を活かし、さまざまな防災対策を進めるとともに、日々の暮らしと自然とが調和した、環境にやさしい市民生活を推進し、快適な生活環境と安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

【拡充】わがまち安全・安心 LED化事業



担当課		市民環境課	
財源	事業費	278万5千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	278万5千円	

防犯灯の既存電球のLED化を図り、犯罪のない安全・安心な明るいまちづくりを推進するため、市が全2,300灯の電球を3ヶ年計画により、LED電球に交換します。

各区が行う防犯灯の設置経費に対する助成については、蛍光灯型LED防犯灯の設置等に特化した補助金へと見直します。

【拡充】空き家対策事業

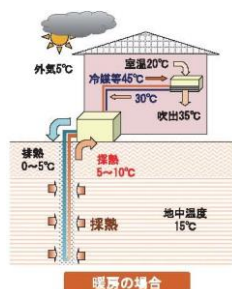


担当課		都市計画課	
財源	事業費	150万円	
	補助金	40万円	
	借入		
	使用料等		
	市	110万円	

空き家の利活用及び適正管理を推進するため、空き家管理活用意向調査を実施し、現状把握、課題分析を行い、岡谷市空き家対策計画を作成するとともに、各分野の専門団体により構成する空き家対策連絡会を中心に、空き家管理者のニーズに沿った案内を行います。

また、不良住宅の判定がされた空き家の解体に対して、その費用の一部(1/2以内、上限20万円)を助成し、空き家対策の推進を図ります。

再生可能エネルギー等 活用補助金



担当課		市民環境課	
財源	事業費	211万5千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	211万5千円	

第3次岡谷市環境基本計画の地球温暖化防止施策として、太陽熱利用設備、地中熱利用設備、雨水貯留施設の設置に必要な経費の一部を助成し、地球温暖化防止や資源の有効活用、環境負荷低減など、環境保全の推進を図ります。

草・剪定枝等資源化事業



担当課		市民環境課	
財源	事業費	198万2千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	198万2千円	

ごみ処理施設の広域化に伴い、市民がごみ収集定位置以外に草・剪定枝等を直接持ち込める場所を提供することにより、堆肥化やチップ化などリサイクルの促進と、燃やすごみの発生抑制を図ります。

住宅防災・減災事業



担当課 都市計画課

財源	事業費	672万円
	補助金	295万2千円
	借入	
	使用料等	
	市	376万8千円

昭和56年以前に建設された個人住宅等の耐震診断及び耐震補強にかかる経費の一部を助成し、安全・安心な暮らしの実現に努めます。

【耐震診断委託事業】

・木造(市の委託事業により全額公費負担)

【耐震改修補助金】

診断士による診断の結果、倒壊の恐れなど危険性の高い住宅について補強意向確認を行い、改修要望のあった住宅に対し、工事費の1/2(限度額60万円)を助成します。

【新規】防災ガイド作成事業



担当課 危機管理室

財源	事業費	203万1千円
	補助金	101万5千円
	借入	
	使用料等	
	市	101万6千円

防災減災に関する知識を身につけるため、集中豪雨や台風など大雨による洪水や土砂災害の危険区域、地震によって被害を受ける可能性の高い地域、それらの災害時の避難に関する情報を総合的にまとめた冊子を平成31年度の発行に向けて作成します。

川岸地区山林火災復旧事業



担当課 農林水産課

財源	事業費	6,366万4千円
	補助金	789万円
	借入	860万円
	使用料等	4,534万円
	市	183万4千円

山林火災で被災した森林の早期復旧を推進するため、林業専用道大洞線を開設するとともに、「新倉山復旧協議会」が行う復旧事業に必要な経費に対して無利子で貸し付けを行うなど、円滑な事業の推進を図ります。

小学校校舎等解体事業



担当課 教育総務課

財源	事業費	1億1,919万円
	補助金	
	借入	1億720万円
	使用料等	
	市	1,199万円

学校統合により閉校となった岡谷小学校周辺敷地の安全対策を講じるため、校舎敷地を5ブロックに分け、平成28年度から平成29年度の2カ年にわたり段階的に建物の解体を行います。

平成18年7月豪雨災害は、わたしたちの生活に大きなつめ跡を残しました。この教訓を忘れることなく、市民のみなさまをはじめ、地域、関係機関、行政がそれぞれの役割を果たし、安全の確保と安心した生活が送れるよう、事業を展開していきます。



生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち



少子高齢化や高度情報化・国際化、ライフスタイルの変化など、社会を取り巻く状況は、予想をはるかに超えるスピードで変化し、市民のみなさまの日常生活に大きな影響を与えています。このような時代の変化に的確に対応し、すべての人が、住み慣れたまちで生きがいのある快適な生活を送ることができるよう、「生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち」を掲げ、市民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

【新規】学力向上推進事業



担当課		教育総務課
財源	事業費	12万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	12万円

新たに学力向上アドバイザーを配置し、市内小中学校を定期的に巡回しながら、教員に授業や学習指導への助言等を行い、児童・生徒の学力向上を図るとともに、専門家による教職員研修会を開催し、教員の資質向上を図ります。

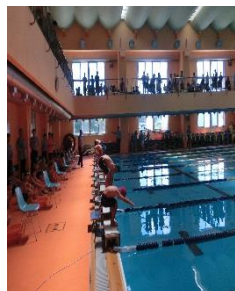
【新規】図書館やすらぎの森事業



担当課		図書館
財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

岡谷市民病院に隣接する立地を活かし、館内の闘病記コーナーを刷新するとともに、来院者に対する本の貸し出しなど、図書館サービスの充実を図ります。

【新規】市民水泳プール整備事業



担当課		スポーツ振興課
財源	事業費	774万9千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	619万8千円
	市	155万1千円

屋内水泳プールの競泳用計時全自動装置（タッチプレート式、プリンティングタイマー式）を更新し、競技力や利用者の快適性の向上を図ります。

市営陸上競技場公認更新事業



担当課		スポーツ振興課
財源	事業費	580万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	580万円

市民の体力づくりや健康づくりのほか、陸上選手の競技力向上を図るため、市営陸上競技場の日本陸連による公認更新にかかる整備工事を実施します。

【新規】文化会館改修事業



担当課 ブランド推進室

事業費		4,000万円
財源	補助金	
	借入	3,000万円
	使用料等	
	市	1,000万円

文化振興の拠点施設としての機能維持と運営上の安全確保を図るため、カノラホール小ホールの音響設備及び照明負荷設備等の改修工事を実施します。

【新規】旧林家住宅

保存改修事業



担当課 生涯学習課

事業費		210万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	210万円

平成6年の公開から、経年による建物の傷みも目立つようになっていることから、来館者の安全の確保及び良好な保存管理のため、内土蔵付近の漆喰大壁の修繕工事を実施します。

【新規】第9回武井武雄記念
日本童画大賞

担当課 ブランド推進室

事業費		360万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	60万円
	市	300万円

武井武雄の童画の精神を継承するとともに、次代を担う若手童画家の育成を図るため、「日本童画大賞」を開催し、「童画のまちづくり」を推進します。今回から「童画部門」と「絵本部門」の2部門での募集を行います。

【新規】岡谷美術考古館

いこうこよう 大作戦事業



担当課 美術考古館

事業費		6万8千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	2万円
	市	4万8千円

さらなる賑わい、活用を目指し、来館者の声や社会教育委員の提案をもとに、特大パネルを作成するなど「おもしろ、なるほど、PR活動」を実施するほか、コーヒー等の提供による「ホット一息！ ゆったり余韻事業」を展開していきます。

市民のみなさまが、芸術や地域の文化、歴史などに身近に接し、特色ある芸術文化活動を活発に行うことができるよう、施設の改修を実施するとともに、より質の高い様々な展覧会を開催し、文化を核にしたまちづくりを推進します。



地域の特性に応じた良好な市街地形成と居住環境の向上、地域の活性化を図るため、都市基盤、住環境の整備を進めるとともに、都市と自然とが調和した、快適で住みやすいまちづくりを推進します。



立地適正化計画策定事業



担当課 都市計画課

財源	事業費	226万8千円
	補助金	113万4千円
	借入	
	使用料等	
	市	113万4千円

居住・医療福祉・商業・公共交通などの都市機能を対象に、市内全域を見渡した立地適正化計画を策定し、持続可能な暮らしやすいまちの実現に向けた取組を推進します。

諏訪湖周

サイクリングロード整備事業



担当課 都市計画課

財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

観光資源が集約されている諏訪湖周の周遊・滞在型観光を推進するため、平成28年度に策定した諏訪湖周サイクリングロード基本計画に基づき、湖周に自転車専用道路の整備に向けた調査・検討を行います。

【新規】老朽団地住替事業



担当課 都市計画課

財源	事業費	125万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	125万円
	市	

ストック活用計画において、廃止方針とされている老朽化が著しい団地について、現在入居されている方へ他の市営住宅への住み替えを誘導し、入居者の環境整備を図るとともに住宅管理の効率化を図ります。

地域幹線道路整備事業



担当課 都市計画課

財源	事業費	2,300万円
	補助金	
	借入	2,070万円
	使用料等	
	市	230万円

県が行う岡谷川岸線拡幅事業と岡谷駅前の岡谷停車場線の無電柱化事業に対する地元負担金を負担し、地域幹線道路の整備を促進します。

【岡谷川岸線】

待張川交差点～川岸小学校(400m)

【岡谷停車場線】

電線共同溝(上下線190m)

道水路維持補修事業



担当課

土木課

財源	事業費	2億1,550万円
	補助金	8,965万円
	借入	1億410万円
	使用料等	
	市	2,175万円

舗装の打換え、側溝改修など計画的かつ予防的な維持修繕に取り組むとともに、擁壁等の構造物に対するきめ細かな維持修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図りつつ、安全で快適な道路環境を保持します。

道水路等新設改良事業



担当課

土木課

財源	事業費	2億4,925万2千円
	補助金	8,400万円
	借入	1億4,830万円
	使用料等	
	市	1,695万2千円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、視距改良、交差点改良、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改修などを行い、安全で快適な道路環境を構築します。

橋梁定期点検事業



担当課

土木課

財源	事業費	2,605万円
	補助金	1,430万円
	借入	
	使用料等	
	市	1,175万円

道路法(H26.7.1施行)の改正に伴い、5年に1回を基本に「近接目視」による点検調査が義務付けられたことから、市が管理する199橋の点検を計画的に進めます。

橋梁長寿命化修繕事業



担当課

土木課

財源	事業費	4,000万円
	補助金	2,200万円
	借入	1,620万円
	使用料等	
	市	180万円

橋梁長寿命化計画に基づき、老朽化した橋梁の計画的かつ予防的な修繕・改修を行い、地域の道路網の安全性と信頼性を確保します。

道路や橋梁などの交通網は、普段の生活ばかりでなく、地域経済や地域間交流を支える重要な社会基盤です。市民のみなさまの要望も伺いながら、生活道路を含めた、きめ細かな整備を進めていきます。



総合計画の推進に向けて

平成29年度は、第4次岡谷市総合計画後期基本計画の4年目となります。これまで、6つの重要施策に全力で臨み、全ての施設整備を成し遂げてまいりました。

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて、総合計画の着実な推進を図るとともに、平成31年度以降の第5次岡谷市総合計画の策定を進めていきます。



【新規】第5次岡谷市総合計画 策定事業



担当課		企画課	
財源	事業費	100万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	100万円	

第4次岡谷市総合計画の計画期間が平成30年度で満了となることから、平成31年度以降、岡谷市が目指す将来都市像を明らかにするとともに、その実現に向けた具体的な取組みを定める第5次岡谷市総合計画の策定を平成29～30年度にかけて実施します。

【新規】「暮らしの便利帳」 作成事業



担当課		秘書広報課	
財源	事業費	マンパワー	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

行政情報や観光、医療、まちの情報など、暮らしに密着した情報を掲載した情報誌（暮らしの便利帳）を、官民協働で作成し、市民生活に役立つ一冊として活用いただくとともに、転入者へ岡谷市の魅力を伝える情報誌としても活用していきます。

【新規】自治体情報セキュリティ 強化対策事業



担当課		秘書広報課	
財源	事業費	2,172万5千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	2,172万5千円	

複雑化、巧妙化するサイバー攻撃に備え、国からの要請に基づく3層からなる対策を講じ、情報セキュリティ対策を抜本的に強化します。

【拡充】ふるさと寄附金 寄附促進事業



担当課		企画課	
財源	事業費	5,000万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	5,000万円	

市内事業所等の協力により、ものづくりやシルクなどの特産品を寄附者の方に返礼品として贈呈するとともに、返礼品の拡充を行うことにより、地域産業の活性化と本市のPRを図ります。

6つの重要施策による基盤施設が全て完成！

これまで、市民生活の安心・安全を支え、健康で生きがいを持って暮らしていくための基盤施設であります6つの重要施策に全力を傾注して取り組み、市民のみなさま方をはじめ関係する多くの方々のご理解とご協力のおかげにより、その全てを成し遂げることができました。

平成27年10月開院（28年11月駐車場工事完了）



岡谷市民病院

平成28年12月本格稼働



諏訪湖周クリーンセンター（ecoポップポ）

平成26年8月開館



岡谷蚕糸博物館（シルクファクトおかや）

平成27年4月本格稼働



消防庁舎（諏訪広域消防本部・岡谷消防署）

平成25年11月開館



岡谷美術考古館

平成26年4月開校



岡谷市看護専門学校

今後は、6つの基盤施設と既存施設との連携により、その効果を十分に発揮させるとともに、人口規模や財政規模と調和した、時代に相応しいまちづくりを進めるため、公共施設全体のマネジメントによる適正な施設の配置を進め、真に必要な施設と市民サービスを後世へ確実に引き継いでいかなければなりません。



公共施設等総合管理計画の推進

施設の計画的な維持管理・修繕・更新等に向けた個別施設計画の策定を行い、少子高齢化・人口減少時代に見合った公共施設の最適化と長寿命化を推進していきます。

「岡谷市」のあれこれ（岡谷市の基礎知識）

Q 岡谷市っていつから市になったの？



A. 岡谷市制が施行されたのは、昭和11年4月1日です。

岡谷市の前身である平野村の当時の人口は、約54,000人で、日本最大の村でした。また、のちに合併する湊、川岸、長地村を合わせると約76,600人になりました。ちなみに岡谷市は、長野県内において、長野市、松本市、上田市、について4番目に市制が施行されています。

いまいごろう

なお、岡谷市の初代の市長は、「今井梧楼」さんで私で8代目となります。

Q 岡谷市の面積はどれくらい？

A. 岡谷市の面積は85.10km²です。

長野県全77市町村において、面積ランキング1位は、松本市(978.47km²)で岡谷市は48位となっています。ちなみに岡谷市は、長野県19市の中で最も面積が小さい市となっています。

また、岡谷市の標高は、市役所で779.2mです。なお、一番低いところは、諏訪湖で759.3m、一番高いところで鉢伏山頂で1,928.5mとなっており、標高差はなんと1,169.2mもあることになります。

※面積は国土交通省国土地理院が公表する前年度10月1日現在における当該市町村の面積を基にしております。

Q 岡谷市の姉妹都市はどこですか？

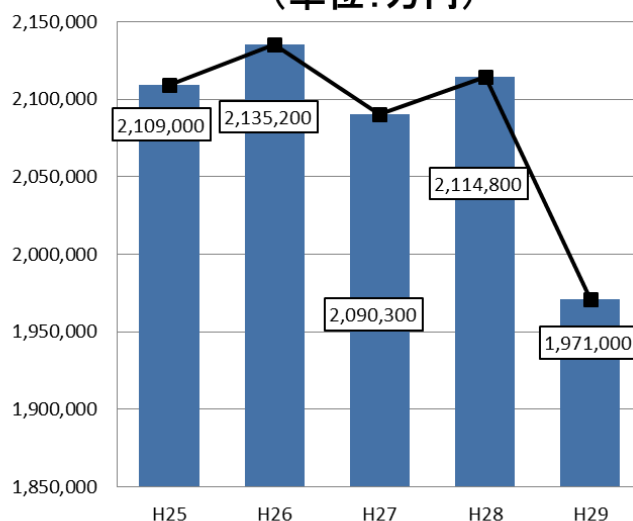
A. 岡谷市の姉妹都市は、群馬県富岡市、岡山県玉野市、静岡県東伊豆町、アメリカ合衆国マウント・プレザント市です。

<提携年月日>

群馬県富岡市	(S47.10.15)	岡山県玉野市	(S55.10.1)
静岡県東伊豆町	(S60.3.2)	マウント・プレザント市	(S40.6.14)

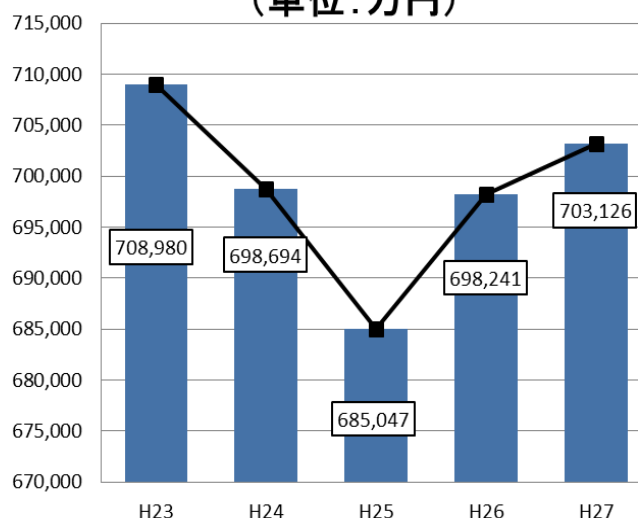


一般会計当初予算額の推移(5年間)
(単位:万円)



平成29年度の一般会計当初予算は197億1,000万円で、平成22年度以来7年ぶりに200億円を下回る予算規模となっていますが、新病院建設事業を始めとした6つの基盤施設整備のほか、小中学校の耐震改修事業が全て終了したことなどによるもので、これらを除くと前年度と同程度の予算規模となっております。

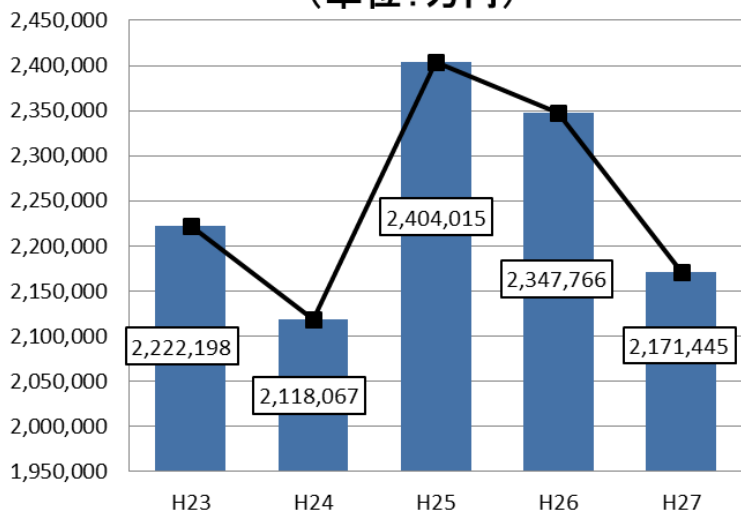
市税決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



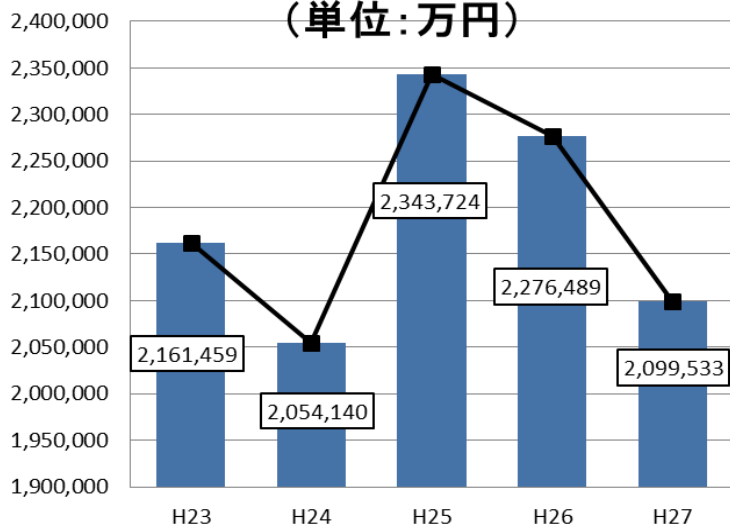
市民のみなさまや事業所などから納められた市税収入の推移です。

平成20年度以降は、リーマンショックの影響により景気は大きく低迷し、その結果、市税収入も大きく落ち込んでいます。平成27年度は、平成23年度以降4年ぶりに70億円台を確保することができましたが、高額滞納繰越分が収入となったことなどによるものであり、引き続き厳しい状況となっています。

一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



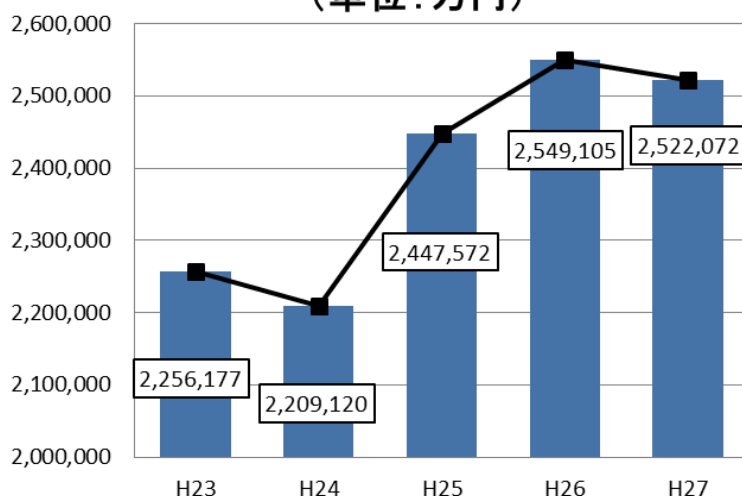
一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



その年度の市の収入である歳入と、支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があつて、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。

平成27年度は、厳しい財政事情のなか、国・県等の補助制度を有効に活用し、積極的な事業を展開した結果、歳入歳出ともに200億円を超え、翌年度への繰り越しを除く実質収支では6億7,918万円の黒字決算となりました。

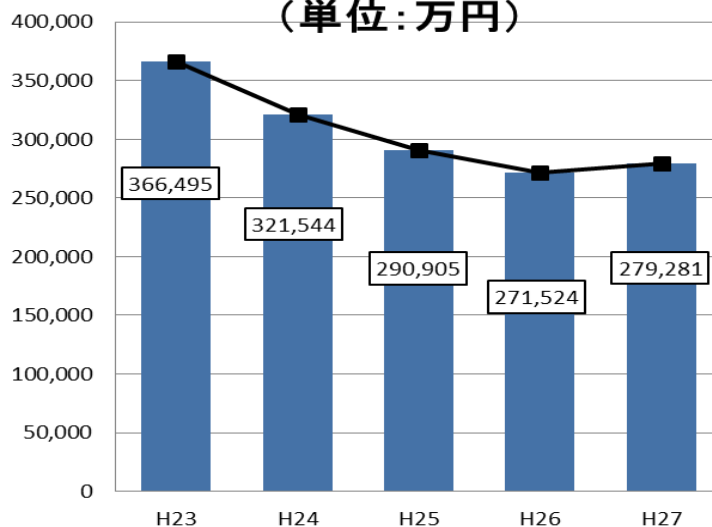
市債残高の推移(過去5年間)
(単位:万円)



市の借金である市債の残高の推移です。

平成25、26年度は、岡谷市土地開発公社の抜本的改革に伴う第三セクター等改革推進債や、病院整備事業出資債などにより現在高は増加していますが、いずれも財政健全化や有利な財政措置を受けるための特例的な借入による影響です。今後は、中長期的な財政運営を見据え、将来負担の軽減が図られるよう努めていきます。

基金残高の推移(過去5年間)
(単位:万円)

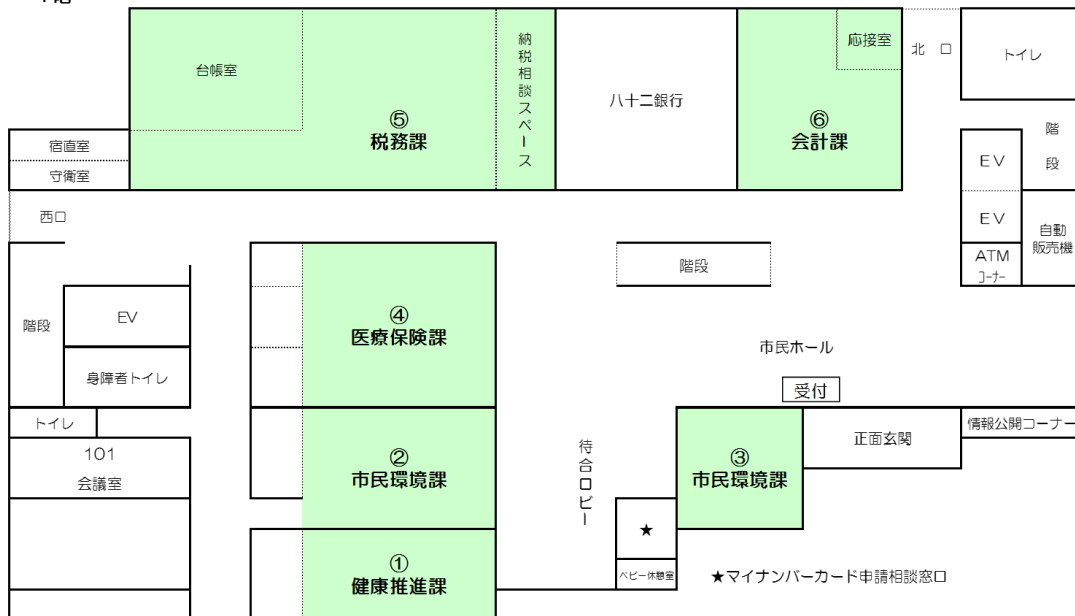


市の貯金である基金の残高の推移です。

近年は、大型事業の実施のほか、景気の低迷などの影響に対応するため、必要な時期に必要な額の取崩しを行った結果、残高が減少し続けています。今後は、基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを行っていきます。

組織・窓口のご案内

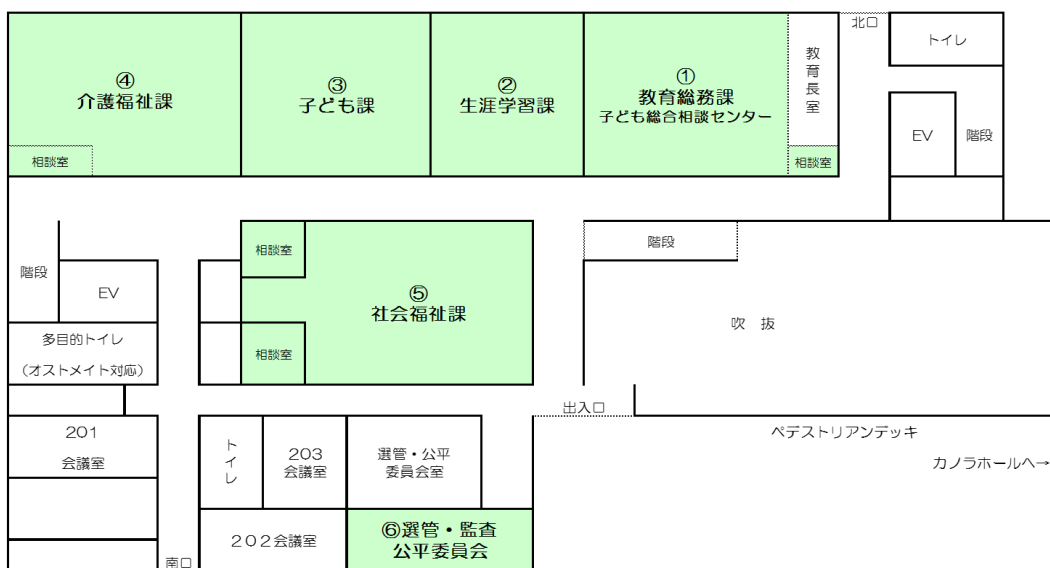
1 階



↓保健センター1階へ

- | | |
|--------|---------------------------------|
| ①健康推進課 | 各種検診・予防接種、健康教育・健康相談、保健指導ほか |
| ②市民環境課 | 戸籍・住民・印鑑の登録・公証、国民年金、安全衛生、内山霊園ほか |
| ③市民環境課 | 清掃事業やごみの収集、廃棄物の資源化、公害、自然保護ほか |
| ④医療保険課 | 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、福祉医療費の支給 |
| ⑤税務課 | 市民税・軽自動車税、固定資産税等の賦課・徴収、税の証明ほか |
| ⑥会計課 | 公金の出納・管理、決算の調整ほか |

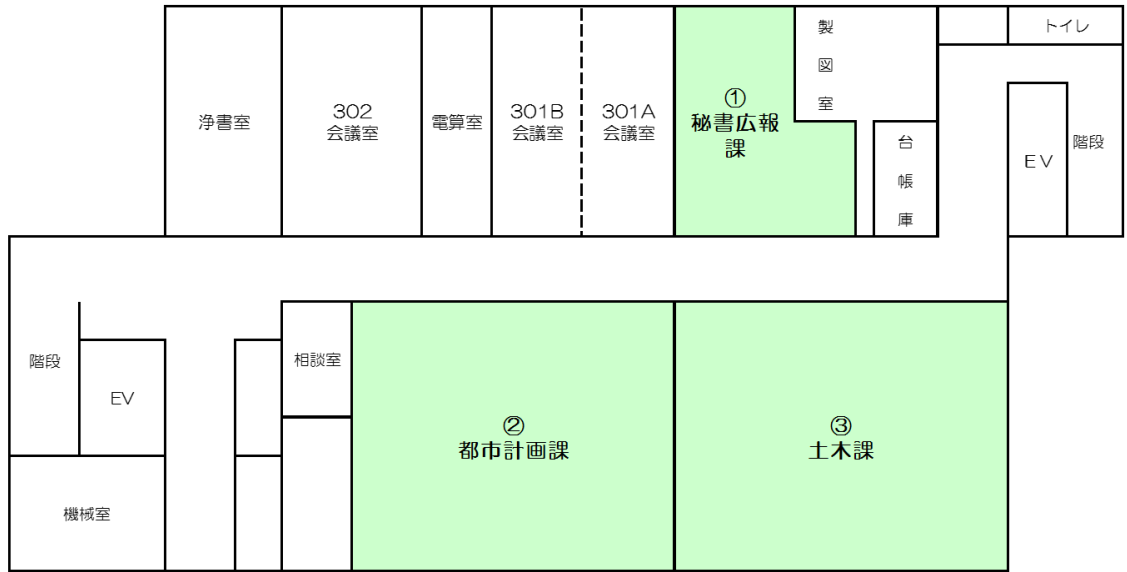
2 階



↓保健センター2階へ

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| ①教育総務課 | 教育委員会の施策の企画・調整、小中学校の管理運営、施設整備ほか |
| ②生涯学習課 | 生涯学習の推進、社会教育の振興、学童クラブの管理運営ほか |
| ③子ども課 | 児童手当、家庭児童相談、保育所の運営等、幼稚園に関することほか |
| ④介護福祉課 | 介護保険の申請受付、訪問調査、介護予防ケアマネジメントほか |
| ⑤社会福祉課 | 社会福祉対策、障がい福祉、生活保護、児童扶養手当、諏訪湖ハイツほか |
| ⑥選管・監査・公平委員会 | 選挙、市の財務監査、職員に対する不利益処分の審査ほか |

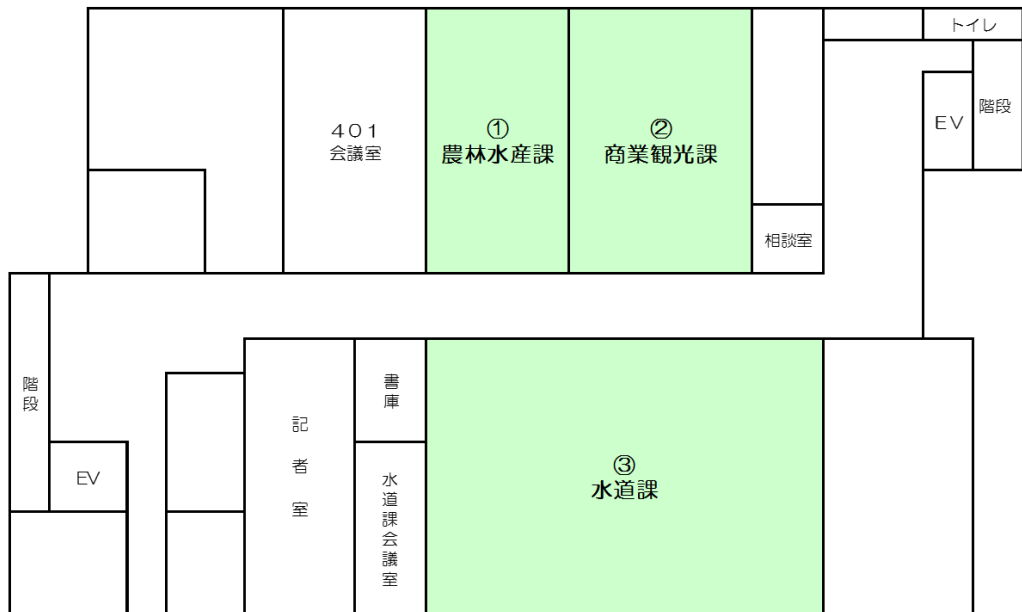
3 階



- ①秘書広報課
②都市計画課
③土木課

広報おかやの発行、シルキーチャンネル、区長会、統計調査ほか
都市計画の策定・決定、都市計画街路事業、市営住宅管理ほか
道路、水路等の新設・改良、維持・補修工事、その他除雪業務ほか

4 階

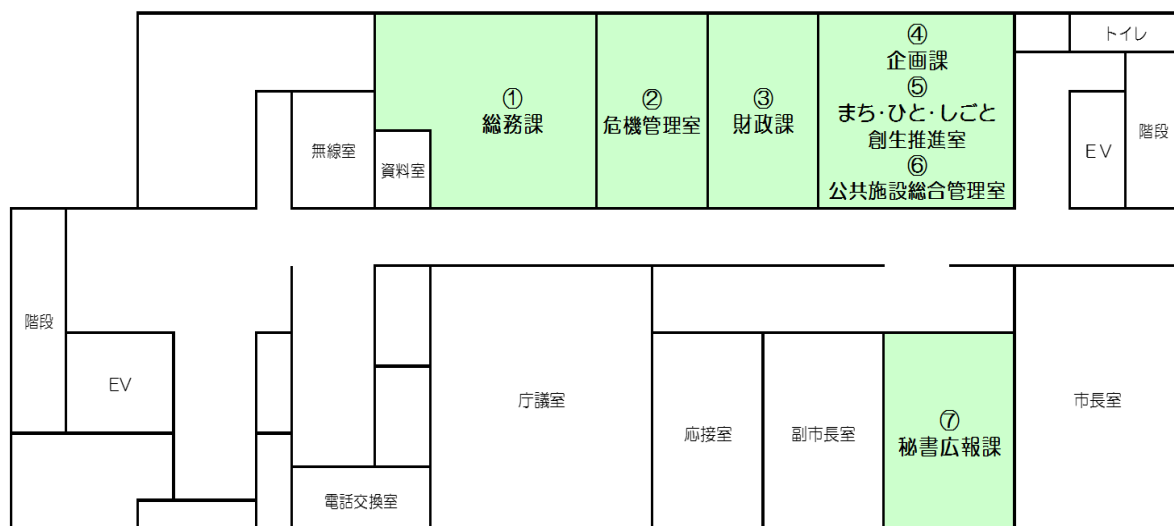


- ①農林水産課
②商業観光課
③水道課

農林業・水産業の振興、農林業の基盤整備、市有林及び分収林事業ほか
商業・サービス業の支援、シルキーバスなどの運行、観光振興ほか
水道事業、下水道事業、温泉事業の運営ほか

組織・窓口のご案内

5 階



- ①総務課 市役所庁舎の管理、職員の人事・給与、職員研修に関する業務ほか
- ②危機管理室 防災及び災害対策の総合連絡調整ほか
- ③財政課 予算の編成・執行管理、建設工事等の入札、財産管理ほか
- ④企画課 総合計画の企画・立案、主要施策の企画・調整、広域行政、行政改革、男女共同参画など
- ⑤まち・ひと・しごと創生推進室 総合戦略の推進・進行管理ほか
- ⑥公共施設総合管理室 公共施設等総合管理計画の策定・進行管理ほか
- ⑦秘書広報課 秘書・渉外業務、褒章、表彰、姉妹都市交流に関する業務ほか

7 階



- ①議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務ほか

その他の出先機関

支所	●湊・川岸・長地に各支所を設け、戸籍・住民票・印鑑証明などの諸証明書の発行、市税や上下水道料金等の収納事務などの業務を行っています。福祉タクシー利用券の販売、温泉メタルの販売、長野県交通災害共済加入の受付も行っていきますのでお気軽にお越しください。 営業時間：午前8時30分～午後5時15分 休日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日から1月3日まで）
消防課 （諏訪広域消防 岡谷消防署内）	●火災予防の推進、消防団の充実や防火・防災協力団体の育成、消防水利、消防施設、消防体制の充実強化に関する業務を行っています。 ●地域を守る消防団員を随時募集しています。お問い合わせは消防課（22-0119）まで。
岡谷駅前出張所	●戸籍・住民票・印鑑証明などの証明書の発行、印鑑登録、戸籍届書の預かり、埋火葬の許可、市税等の収納、福祉タクシー利用券の販売、長野県交通災害共済加入の受付などの業務を行っています。 お気軽にお越しください。 ・営業時間 平日 午前10時～午後7時 土日祝日 午前10時～午後5時 ・定休日 毎週火曜日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
工業振興課	●「産業政策担当」は、工業等の活性化・高度化・近代化支援や企業誘致、移住促進などを行い、「工業支援担当」は、中小企業の技術振興対策、産学官金連携の推進、中小企業金融対策、受注機会の確保などを行います。また、「雇用対策担当」は、雇用促進対策、人材の育成、勤労者福祉の充実などを行います。 ●テクノプラザおかや 工業振興の拠点施設として、各種相談業務等を行っています。 開館時間 平日：午前8時30分～午後9時30分 土日：午前8時30分～午後5時30分 休館日 国民の休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
スポーツ振興課	●生涯を通じて学び、豊かな心を育むまちの実現に向けて、スポーツの普及や指導に関すること、各種スポーツ大会の計画や運営、市民の体力づくりに関する業務を行っています。 ●関係施設 市民総合体育館、庭球場、水泳プール、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、やまびこ国際スケートセンター
市立岡谷図書館	●図書及び視聴覚等の資料を収集、整備、保存して、幼児から成人に至るまで広く市民の利用に供し、その文化、教養、娯楽、調査研究、情報等の要求に資するとともに、諏訪地域図書館情報ネットワークシステムを活用する等、他機関との連携を密にしながら、市民の生涯学習の拠点としての図書館サービスの向上に努めています。 開館時間：午前10時～午後7時 休館日：毎週月曜日、国民の祝日の翌日、毎月最終の金曜日、年末年始（12月28日から1月3日まで）、蔵書整理期間

各公共施設の空き状況・ご予約は、それぞれの施設へ
電話にてご連絡いただくか、公共施設予約システムをご利用ください。
公共施設予約システム … <http://www.pf489.com/okaya/Web/>



その他の出先機関

ブランド推進室 岡谷蚕糸博物館 (シルクファクト おかや)	●ブランド推進室は、岡谷ブランドの拠点施設となる蚕糸博物館を中心に、さまざまな地域資源を活用したまちづくりを推進するとともに、武井武雄作品を岡谷ブランドとして活かし、「童画のまち岡谷」のPRにも積極的に取り組んでいます。 ●岡谷蚕糸博物館は、館内に(株)宮坂製糸所を併設し、博物館の愛称を工場の(factory)のイメージとシルクの真実(fact)を伝えたいという意味を込め「シルクファクトおかや」とし、シルクの世界を五感で感じることのできる世界的にも類まれな博物館です。先人の成し遂げた偉業に学ぶ、ものづくり精神と新たなシルク文化を発信していきます。 【開館時間】 午前9時～午後5時 ※宮坂製糸所、まゆちゃん工房 午前9時～正午、午後1時～午後4時 【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
岡谷美術考古館	●美術考古館には、郷土に根ざす美術考古館として平成25年11月童画館通りに移転オープンし、郷土作家の絵画、彫刻、工芸、書などの展示や市内各所から出土した縄文時代から古墳時代に至るまでの土器・石器などを展示し、「文化を核にしたまちづくり」を推進しています。 【開館時間】 午前10時～午後7時 【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
公民館	●主に青少年及び成人に対して行われる体育及びレクリエーション活動などの組織的な教育活動の場として、湊、川岸、長地に公民館を設置しています。 【開館時間】 平日 午前8時30分～午後9時30分 土日 午前8時30分～午後5時 【休館日】 国民の祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
生涯学習活動 センター	●生涯学習館（カルチャーセンター） 【対象者】 多くの人が集い、ふれあい、学びあうための場として、あらかじめ登録していただいた様々な団体にお貸ししています。また、時宜に応じたテーマで、学級、講座を企画実施しています。 【料金】 お貸しする部屋の大きさなどで異なります。 【開館時間】 午前9時～午後9時30分 【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで） ●子育て支援館（こどものくに） 【対象者】 0歳～3歳を中心とした子どもとその保護者、子育て中の方。 【料金】 年1回 利用者登録時に200円。（登録後は無料） 【開館時間】 午前9時30分～午後5時30分 【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
看護専門学校	●地域医療や福祉の維持向上のため、平成26年度から全日制2年課程の看護専門学校として運営をしています。 【授業時間】 午前9時～午後4時25分（月～金）/臨地実習 【修業年限】 全日制2年、【定員】 1学年30名 【受験資格】 准看護師の免許を受けた者で、 ① 中学校を卒業し、3年以上看護業務に従事している者 ② 高校を卒業又は高校を卒業している者と同等以上の学力があると認められている者

岡谷市関係施設一覧表

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
岡谷市役所	23-4811	幸町8-1	小口保育園	22-2489	銀座1-4-18
岡谷市保健センター			今井保育園	22-2935	長地6189-1
湊支所・公民館	22-2300	湊3-8-6	あやめ保育園	22-2680	湖畔1-10-3
川岸支所・公民館	23-2200	川岸中3-1-29	川岸保育園	22-3829	川岸中2-7-14
長地支所・公民館	27-8080	長地柴宮2-15-26	夏明保育園	22-3861	川岸西1-18-16
岡谷駅前出張所	21-7110	中央町1-1-1	成田保育園	22-2464	成田町2-10-6
諏訪広域消防岡谷消防署	22-0119	加茂町1-2-6	みなと保育園	22-3566	湊3-6-50
岡谷市民病院	23-8000	本町4-11-33	長地保育園	27-4194	長地鎮1-7-29
看護専門学校	23-5030	2413-1	若草保育園	22-4038	加茂町3-8-28
湖北火葬場「湖風苑」	22-2014	長地片間町1-5-28	西堀保育園	22-7670	堀ノ内1-6-4
内山霊園	22-2272	4769-205	東堀保育園	27-9366	長地御所2-3-1
勤労青少年ホーム	23-2201	田中町3-7-28	神明保育園	22-4555	神明町4-4-11
勤労会館			横川保育園	28-1180	長地出早3-4-16
塩嶺閣	22-3724	1723-79	つるみね保育園	22-2911	川岸上3-14-13
市立岡谷図書館	22-2031	本町4-1-39	神明小学校	22-2243	神明町1-9-40
岡谷蚕糸博物館 (ブランド推進室)	23-3489	郷田1-4-8	小井川小学校	22-2234	東銀座1-1-4
			岡谷田中小学校	22-2425	田中町3-5-17
岡谷美術考古館	22-5854	中央町1-9-8	湊小学校	22-2728	湊3-6-1
旧林家住宅	22-2330	御倉町2-20	川岸小学校	22-2663	川岸中1-1-2
旧渡辺家住宅	26-7545	長地柴宮3-8-40	長地小学校	27-8792	長地源1-1-3
塩嶺野外活動センター	23-8028	10016-1	上の原小学校	28-1187	長地出早2-6-1
市民総合体育館・水泳プール・庭球場			岡谷北部中学校	22-3203	赤羽2-1-24
(スポーツ振興課)	22-8800	南宮3-2-1	岡谷南部中学校	22-3243	湊2-1-8
市営岡谷球場	22-2893	神明町1-1-1	岡谷東部中学校	27-8644	長地柴宮1-9-13
鳥居平やまびこ公園	22-6313	4769-14	岡谷西部中学校	22-3461	川岸中1-1-1
やまびこ国際スケートセンター	24-5210		生涯学習活動センター		中央町1-11-1
カノラホール	24-1300	幸町8-1	子育て支援館こどものくに	24-8403	
ロマネット	27-6080	長地権現町4-1-24	生涯学習館	24-8404	
イルフ童画館	24-3319	中央町2-2-1	まゆみ園	22-1307	郷田2-1-55
テクノプラザおかや (工業振興課)	21-7000	本町1-1-1	駅前自家用車整理場	24-5258	本町1-1
			駅前広場自転車駐車場		本町1-3
太鼓道場	22-6663	成田町1-8-25	湖北衛生センター	41-2322	辰野町大字辰野2520
総合福祉センター	24-2290	長地権現町4-11-50	諏訪湖周クリーンセンター	78-1090	内山4769-14



作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電 話 0266-23-4811

F A X 0266-24-0689

E-mail zaisei@city.okaya.lg.jp